資料２

# 令和2年度第1回認知症地域生活講座実施結果について

- 日時　令和2年9月30日(水)午前10時～正午　・場所　本庁舎20階交流会場
- 内容　小規模多機能型居宅介護事業所とクリニックの連携による認知症ケア
- 講師　練馬区介護サービス事業者連絡協議会　小規模多機能部会　青木伸吾さんほか
- 参加者　13名(定員20名/申込15名、欠席3名、当日申込1名）

※新型コロナウイルス蔓延防止のため定員を削減して実施

## 講座開催に際しての感染症対応

【会場設定】

定員の削減　１m以上の間隔

換気　1～２回休憩時間を設け、開扉して換気する

検温　非接触型温度計

消毒　手指消毒用アルコール

マスク　予備を用意

追跡　事前に郵送した来場者カードの提出による

マイク　講師と司会の専用

口頭でなく質問票による質疑応答

【参加者への要請事項】

自宅での検温と体調確認、マスク着用

来場者カードの提出、筆記用具の持参

入場時の温度測定、手指のアルコール消毒

手荷物の自己管理、他者との距離確保

会話時の位置配慮、講師への接近制限

# 参加者アンケート結果

アンケート提出者　13名(回収率100%)

参加者の年齢

| 年代 | 10代 | 20代 | 30代 | 40代 | 50代 | 60代 | 70代 | 80代 | 未回答 | 計 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 人数 | 0 | 0 | 1 | 5 | 2 | 3 | 2 | 0 | 0 | 13 |

参加者の属性(複数回答)

| 属性 | 介護に関する職種 | 医療に関係する職種 | 認知症本人 | 現在介護中 | 過去に介護していた | 地域包括職員 | その他 | 未回答 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 人数 | 6 | 0 | 0 | 3 | 0 | 2 | 4 | 0 |
| % | 40% | 0％ | 0％ | 20% | 0％ | 13% | 27% | 0％ |

講座を何で知ったか

| 媒体 | 区報 | ホームページ | チラシ | 掲示板 | その他 | 未回答 |
|---|---|---|---|---|---|---|
| 人数 | 5 | 3 | 3 | 0 | 3 | 1 |
| % | 33% | 20% | 20% | 0% | 20% | 15% |

講座の参考度

| 講座の参考度 | とても参考になった | まあまあ参考になった | あまり参考にならなかった | 未回答 |
|---|---|---|---|---|
| 人数 | 12 | 1 | 0 | 0 |
| % | 92% | 8% | 0％ | 0％ |

自由意見(原文ママ)

- 知りたかったことに答えていただき、今後にいかしていきたいです。
- 小規模多機能型居宅介護事業所の神髄について分かりやすく話していただきとても参考になりました。家族ぐるみの支援の観点などこれからの福祉を考えていくうえで大きな可能性があると思いましたし期待をもつことができました。
- 練馬区居住支援協議会事務局担当として受講させていただきました。住まいの確保に関することで連携のあり方を引き続き模索していきたいと思います。
- 小規模多機能型居宅介護と看護小規模多機能型居宅介護の違いが分かりやすかったです。今は元気ですがこれからどうなるか分からないので参考にしたいと思います。
- 祖母の認知症の時にこのような制度があったと知っていれば本人も家族も幸せだったろうなと感じました。
- ７〜８年前に区主催の講座(小規模多機能)をきいたことがあります。青木代表のお話を久しぶりに拝聴しましたが「看護小規模多機能」もできて充実してきていることが理解できました。ありがとうございました。
- 事業所近くに小規模多機能型があり内容は詳しく知らなかったが、本日の講座により内容を理解しました。
- 居宅のケアマネをはじめたばかりで、実際に小規模多機能に携わっておられる方のお話がきけてよくわかりました。地域と密着して本人を支えていくことの大変さはとてもおありでしょうが、ご本人はとても幸せなんじゃないかと思いました。家族への所(介護を強制されない権利)本人のケアされることを強制されない権利、本当にその通りだと思います。現場は実情はそうでないことも多いなと感じ、改めて身がひきしまりました。常日頃仕事をしていく中で感じていたひっかかりみたいなものがとれた気がしました。職場(デスク)にはって意識していきたいです。
- 大変参考になりました。職員の方々もご自愛いただきますように、今日はありがとうございました。